

OSAKA SHIN-AI

愛友会会報 第19号 発行/大阪信愛女学院同窓会 大阪市城東区古市2-7-30



あしわけふね

題字 故 田伏福男先生



学院長・理事長
シスター
縄田 紳子

ごあいさつ

何が大切かを悟り選ぶ知恵と勇氣を
今年も早や三か月が過ぎようとしています。正に「光陰矢のごとし」です。ここ長い間、雪を見ることのなかった大阪。何となく白一面の大地に清楚さを覚え感動に浸っております。しかしあちらこちらに被害をもたらしていることを聞き心を痛めております。愛友会の皆様にはつつがなくお過ごしでございませうかお伺い申し上げます。昨年は大変お世話になりました。本年も何卒よろしくお願いいたします。

学院はいよいよ創設一三〇年をむかえました。長い歴史の中にあつて物心両面に於いていろいろ困難なこともございました。しかしどのような時にあつても皆様方からの絶えざる祈りとご支援を賜り、学院の充実発展を考えながら懸命な歩みを続けることができました。この後とも限界を定めぬ努力の中で頑張る所存でございます。

さて、感謝と喜びの中に迎えた一三〇年でございますが、唯単に物理的な時間で云々するのではなく、一五〇年に向かった「中・長期計画」を弾力的に実施して行く起点と考えております。この重要な年の起点の日(二〇一四年四月二十日)が奇しくも「主の復活」の主日であることを想起したいと思います。

再出発にあたり先ずしなければならぬこと、それはカトリックミッションスクールである本学院の原点に立ち返り、大阪信愛女学院がキリストの精神に満たされているかどうかを確かめることです。先ずカトリック学校として点検評価をすることです。換言するならば、校名が示す信と愛の心が学内に漲り、愛と慈しみを感じる学院であるかどうか点検することです。

す。
平和と和解の聖人フランシスコを名の下られる現教皇様の日々は愛と慈しみに満ち溢れた具体的かつ実践的であり、その有りように学ぶことが多々あります。自分自身の行動を正さなければと思う今日この頃です。同時に創立者の願いを今一度思い起こし信愛教育の見直しをすべきでしょう。

学校の中で最も大切なもの、それは云うまでもなく与えられた能力を最大限に伸ばし、立派な社会人になろうと懸命に学ぶ学生・生徒・児童・園児たちと、教育にいのちを賭けている教職員です。教職員は互いに切磋琢磨しながら各自の専門職に対する絶えざる研究・研鑽をしなければなりません。最も重要なことは、質の高さを誇り、信愛の品位を損なうことのない教職員の存在です。環境の整備も欠かせない一つです。

朝日テレビの番組に皆さまご存知の「ビフォーアフター」と云うのがございます。保護者の提案を受け、その番組に信愛を取り上げて頂きたく申し込みましたところ、幸いにも受け入れて頂きました。本来の目的は直接教育とは違った番組の様ですが、出来上がったものは信愛教育の一端を示す、見応えのあるものでした。

素晴らしい匠との出会い、テレビ局の方々の気配り、保護者、生徒たちの協力。何はともあれ直接間接に関わってくださった方々の心の結集が、番組を一層素晴らしいものにしたに違いありません。唯々感謝です。

最後に二十世紀アメリカの神学者、ライオンホルとニーバの祈りを持って二〇一四年のご挨拶を終わります。ご唱和頂ければ幸いです。

主よ 変えられないものを
受け入れる心の静けさを
変えられるものを
変える勇氣と

その両者を見分ける英知を
私たちにお与えください
皆様の幸を祈りつつ



中学校・高等学校
校長
松尾 誠

ごあいさつ

「内から輝く自分づくり」を中高生及び教職員の年間目標として掲げ、内面からの輝きを増すことに努力を傾けた平成二十五年度を終えました。平成二十六年度の大阪信愛女学院は、学院創立百三十周年を迎えることになりました。これまで大阪信愛女学院と関わり、支えて下さった全ての方々のご苦勞と愛情に対し、心からの感謝をささげると共に、百三十年の歩みに今一度深く思いをめぐらせ、明日の信愛を発展させる決意を新たにいたしたいと思っております。

百三十年の伝統とは、百三十年にわたる信愛とそこに集った生徒・保護者・教職員・関係者とそのご家族等々の生活と人生そのものの積み重ねです。

卒業生の皆さんをはじめ、信愛に関わった全ての方々一人一人の思いと生活がその中に刻み込まれている事を思う時、本当に何者にも代え難く重く価値のあるものとして受け止めております。巡り合わせとは言え、これらの土台の上に、新たな信愛女学院の歴史を刻んで行く事が出来るのは、この上のない幸せであり、大変意義深く誇らしい事でもあります。

そんな信愛の歴史に名を重ねられた皆様の愛友会総会が、今年度も例年通り開催されます事は、誠に喜ばしい限りです。是非、一人でも多くの皆様にご参加頂き、盛大な集いとなりますようご期待いたしております。

総会の場では、大阪信愛女学院の現状をご報告させて頂くとともに、ご承知の方も多いと思いますが、改装された食堂を見学がてらの母校訪問もご案内する予定でございます。

最後になりましたが、今年度の愛友会総会が、愛友会の皆様方と大阪信愛女学院にとって意義深く、心温まる会となりますよう心から祈念しご挨拶とさせていただきます。

平成25年度 「愛友会」同窓会 総会

お天気も良く、私は久しぶりに……と云うより、卒業後二度目の参加でした。知った人が居るのでは……と期待して行きましたが、だれ一人と知った人は居ません。そんな時、役員の方が声をかけて下さり、同じテーブルをかねて食事をするうちにお手伝いをする事に成りました。弁護士の大瀬先生をお招きよすの講演は「経済の事」「おれおれ詐欺」等生活に必要なお話を解かりやすく話して下さいました。又先生は、奥様に先立たれた淋しさか？ 人生の伴侶の事を思い出すように、貴重なお話、アドバイスのように話されてました。……生きている時は、お互いに空気の様な存在だったのが亡くなって初めて、空気がなくなったら苦しい淋しい思いがします。だから生きている時は、お互いに思いやり、やさしさを忘れずに過ごして下さい。……その様な内容でした。

また私事ですが、在学中は気がつきません。社会に出て初めて信愛という学校の素晴らしさ、社会に於いて絶対なる信頼が有る事を知りました。諸先生方、先輩方、また在校生、130年の足跡のおかげと感謝します。信愛で学び育まれた姉妹です、母校です。つらい事！ 悲しい事！ 淋しい時には是非母校を思い出してほしいと思います。一人でも多くの姉妹と集える所「愛友会」はその様な場所です。一年に一度と云わずに、楽しく元気なパワーで学校を盛り上げて、皆さんと支えあい元気になって下さい。今年も学校で開催しますので、多くの姉妹とお逢いできる事を楽しみにしています。



平成25年5月26日 太閤園にて

クラブ活動

- **ハンドベル**
学院クリスマスミサ 文化祭
ボランティヤ活動（今年はない）
- **吹奏楽部**
第52回大阪府吹奏楽コンクール北地区大会
高等学校の部 小編成 優秀賞・代表
第52回大阪府吹奏楽コンクール大阪府大会
高等学校の部 小編成 優秀賞・代表
第63回関西吹奏楽コンクール小編成 金賞
東京テイブニーランドミュージックフェスティバル
プログラム出演
第40回大阪府アンサンブルコンテスト
高等学校の部 銀賞（クラリネット八重奏）
12月23日（咲くやこの花館）にて
クリスマスコンサート
10月6日パル・コンサート 信愛講堂にて
3月23日第10回城東区吹奏楽フェスティバル
（信愛の講堂にて）
- **コーラス**
第80回NHK全国学校音楽コンクール大阪大会

- 高等学校の部金賞受賞
第80回NHK全国学校音楽コンクール近畿大会
高等学校の部銅賞受賞
平成25年度大阪府合唱コンクール
高等学校の部Aグループ金賞受賞
大阪府知事賞受賞
第67回関西合唱コンクール
高等学校の部Aグループ金賞受賞
第13回大阪府ヴォーカルアンサンブルコンテスト
青少年の部金賞受賞
第7回声楽アンサンブルコンテスト全国大会
出場決定（3月20日）
城東区福祉祭り、アルハープクリスマスチャリ
ティーコンサートなどにも出演
- **創作ダンス部**
大阪市中学校
春季体育大会ダンスの部 参加発表部門 奨励賞
大阪市中学校
秋季体育大会ダンスの部 参加発表部門 奨励賞

バザーの様子

去る9月28日（土）、高等学校文化祭におきまして、愛友会のバザーを開催することが出来ました。開催する際には、会員の皆様方からお心づくしの品物をご提供下さり誠にありがとうございました。当日は、天候にも恵まれたたくさんのお客様がお越し下さいました。卒業生どうしの思わぬ再会があったり、懐かしさのあまり、昔話に花を咲かせておられ素敵な時間を過ごされました。文化祭当日は、現役の高校生の皆さんと交わりながらバザーを手伝っていく中で、気持ちは高校生に戻った気分を味わうことができました。皆様にも、卒業時以来学校へ訪れる機会は少なくなると思いますが、愛友会バザーをきっかけに来校下されば幸いです。今後共、愛友会の活動に一層のご理解とご協力をよろしくお願いします。



東京支部

年に一度の愛友会東京支部に皆様とお会いし、校歌を歌い、昔なつかしい学校を思い出しました。校歌には人々の絆を強めると云う働きがあります。思い通りにならない苦しむ日々から、自他ともに心豊かに生きる笑顔や優しい気持ちとはを問いつつ、皆様と交流するうち、雑談がいつしか日々の忙しさを忘れて、心安らぐ時間を皆様と共に過ごしました。次回も元気で皆様にお目にかかれませう様、心より祈っております。



食堂のリフォーム

平成25年11月17日にテレビ番組「ビフォーアフター」にて食堂リフォームの様子が放送されました。

番組は拝見された方もたくさんおられると思いますが、完成した食堂はかつての「暗く、不便な食堂」からは一変し「明るく、機能的でとても素敵な食堂」に生まれかわっていました。
本年度の「総会」はこの食堂を利用して開催いたします。
ぜひご参加ください。



before



after

役員一覧

愛友会本部役員

相談役	大野 寿子 (高女33期)
会長	加田 壽美江 (高女33期)
副会長	田中 初野 (高女18期)
書記	山本 安美 (高女15期)
會計	朝田 登美子 (高女18期)
會計監査	廣澤 美和子 (高女18期)
幹事	茂利 みどり (高女32期)
	橋本 幸子 (高女18期)
	岡本 幸子 (高女15期)
	玉田 三智 (高女10期)
	東 秀子 (高女32期)
	西村 俊子 (高女33期)
	大利 美津子 (高女13期)
	小野 桂子 (高女17期)
	水嶋 喜子 (高女19期)
	丸野 美紀 (高女37期)
	実島 直美 (高女37期)
	池田 幸子 (高女38期)
	今川 紫穂 (高女44期)
	高井 佐織 (高女44期)

愛友会東京支部役員

顧問	小倉 八重子 (高女29期)
相談役	山田 敏子 (高女29期)
支部長	奥村 泰子 (高女3期)
副支部長	石原 裕子 (高女13期)
書記	野並 昌子 (高女13期)
會計	坂本 美恵 (高女9期)
監査	草葉 町子 (高女18期)
幹事	久野 幸子 (高女11期)
	上野 昌子 (高女11期)
	高橋 伸子 (高女27期)
	三谷 敏子 (高女38期)
	森 高子 (高女22期)
	高橋 美幸 (高女42期)
	八田 ちえこ (高女24期)

訃報

同窓会活動に貢献していただいた相談役五代和子様がお亡くなりになりました。謹んでお悔やみを申し上げます。

卒業記念品の贈呈

2月18日(火)、卒業生一六八名の方に愛友会より、ボールペンを記念品として送りました。おめでとうございます。この後、卒業ミサが講堂で行なわれました。



愛友会ホームページ!

会員参加型ホームページ「bikita」開設!!

平成20年4月に愛友会ホームページをリニューアルしました。そこで、同窓会会員からの情報発信をご提供する場、そして会員相互の交流の場として会員参加型ホームページという形に一新致しました。参加にはID、パスワードの入力が必要となりますが、同封しております振込用紙に各会員様のID、パスワードを記載しておりますのでそちらをご入力下さい。



今後、同窓会の活動のお知らせや案内は勿論、更なる会員相互の交流の場として会員の皆様と共に成長させていきたいと存じます。どうか、同窓会の更なる発展とホームページの充実のため、皆様にご登録いただきますようお願い申し上げます。

ホームページ閲覧は <http://www.bikita.jp/> よりアクセスしてください。

事務局からのお知らせ

○同期会やクラス会など開かれる機会がある場合は、母校の愛友会館でも同窓会が出来ますのでお問い合わせ下さい。又、宛名シール・案内ハガキなどのご用意も出来ますので、お気軽にご相談下さい。
また、愛友会の幹事会にも是非ご参加下さい。お待ちしております。

現住所・電話番号・氏名の変更がございましたら、同窓会事務局宛までお手数ですがお葉書・またはFAXにてご連絡下さい。
(個人情報保護の観点から、お電話ではお受けできません)

大阪信愛女学院同窓会事務局
〒536-8585
大阪府大阪市城東区古市2-7-30
FAX (06)6939-7161